

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和4年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立古淵デイサービスセンター
指定管理者名	社会福祉法人たけのうち福祉会
指定期間	令和5年4月1日～令和7年3月31日
施設設置条例	相模原市立高齢者デイサービスセンター条例
施設の設置目的	在宅の介護を必要とする高齢者に対し、入浴、給食その他のサービスを提供することによって、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的及び精神的な負担を軽減し、もって高齢者の福祉の増進に關与するため。
施設概要	高齢者が自宅から通い、入浴、食事などの日常生活の世話や機能訓練を受けられる施設 所在地：相模原市南区古淵4-24-1 古淵住宅1階 延床面積：398.13㎡(機械室除く) 主な施設：作業及び日常動作訓練室、浴室、食堂、相談室、会議室、ボランティア活動室 構造：鉄骨鉄筋コンクリート造 開所時間：午前8時30分から午後5時15分まで 休所日：日曜日及び土曜日、年末年始(12月29日から1月3日まで) 定員数：25名
施設所管課	健康福祉局 地域包括ケア推進部 高齢・障害者福祉課

2 管理実績

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数合計(人)	4,760	5,891	5,567		
うち要支援1(人)	20	0	0		
うち要支援2(人)	507	434	150		
うち要介護1(人)	1,946	2,215	1,825		
うち要介護2(人)	776	1,671	1,556		
うち要介護3(人)	781	813	1,204		
うち要介護4(人)	545	334	714		
うち要介護5(人)	185	424	118		
介護保険事業収入(円)	51,703,914	66,140,287	62,984,418		

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
B	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標の達成度は96.5%であり、評価基準により「B」と評価した。 ・利用率は昨年度と比較すると、低下しているが、事業所として努力していただき、一定の成果を出していただいたことについて評価できる。引き続き、利用率の向上を目指し、サービス内容の向上に努めていただきたい。

指標	
指標名（単位）	利用率（%）
指標式と指標の説明	年間利用者数÷（1年間の営業日数×利用者定員数） ※利用者定員数に対する年間の利用割合

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値（%）	95.0	95.0	95.0		
実績値（%）	74.1	92.0	87.3		
達成度（%）	81.9%	101.7%	96.5%	#DIV/0!	#DIV/0!

※制度上、定員制限があるため、実績値100%が最大値になる。実績値100%でも目標値95で割ると達成度は105%になり、評価基準上「A」評価となり、令和元年度以降は実績値100%の場合に「S」評価とするため、1.05を乗じ、達成度が110%になるように調整している。

4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施状況の達成度は116.7%であり、評価基準により「A」と評価した。 ・昨年度から季節を感じるための外出機能訓練の実施回数が増えたことは評価できるが、一方で買い物機能訓練の回数は減ってしまっているため、利用者の声を聴きながら実施していただきたい。

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
季節を感じるための外出機能訓練	①4/5 ②10/20 ③1/10 ④3/29～31	①忠霊塔へ歩行訓練しました。 利用者21名が参加。 ②お天気が良く近隣の公園まで皆様と一緒に施設から歩きました。公園では遊ぶ子供たちを見たり季節の花を観察したり自由に歩かれる時間を楽しませていました。 利用者21名が参加。 ③大沼神社へ車で行き初詣をしました。 利用者24名が参加。 ④お花見歩行訓練として、大沼神社へ車で歩きました。普段の歩行訓練より長い距離を痛みの訴えもなく楽しくおしゃべりしながら歩行訓練しました。 3日間で利用者延べ39名が参加。	○
買い物機能訓練	8/15,16,24,25	ヨーカドーへ行き、ボランティアさん・職員とマンツーマン又は利用者2名でお好きなところを見て回り買い物をしました。ご自分が買いたいものを選ぶことが出来る喜びを感じながら、支援を受けながら自分で支払うことも自信に繋がっています。 4日間で利用者延べ27名が参加。	○
敬老会	9/12～14	ボランティアさんの座興、あおばこども園の子供達からのお祝い、子供たちと一緒におやつ、スタッフからの歌とスタッフと一緒に撮った笑顔の写真動画を見ながら、一緒に過ごせることを喜んでくれる人達がいる、沢山の友達からお祝いされるとい喜びを味わって頂きました。 3日間で利用者延べ63名が参加。	◎

運動会	11/21～23	紅白対抗で各種競技を実施。普段の運動レクリエーションより勝敗に拘り団結して闘いました。3日間で利用者延べ67名が参加。	○
クリスマス会	12/19～21	クリスマス会特別メニューを食べ、活動時間はパンケーキ・ミルクレープを作りました。珍しいケーキ作りを楽しそうに生き生きと取り組まれていました。自分が作ったケーキをおやつ時間に食べました。クリスマスの歌を職員のキーボード伴奏で歌いました。3日間で利用者延べ68名が参加。	○

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
社会貢献活動(バザー)	2/5	イオン相模原店の協力を頂き、地域の皆様とご利用者で手作り作品を作り、相模原市の困窮家庭支援事業へ248,610円を寄付しました。	◎

※施設の設置目的に即して利用者のための活動を適切に実施していれば「○」、その中で、特に市立施設であるという特性を鑑み、地域住民が参加できる多世代間交流や地域活動の促進に繋がる事業については、広がりのある取組として評価し「◎」と評価する。

5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
C	・利用者の満足度の達成度は89.4%であり、評価基準により「C」と評価した。 ・昨年度から回収率が上がっている点は評価できるが、すべての調査項目において評価が下がっている。原因を究明し、改善いただきたい。

利用者満足度調査

調査手法/サンプル数	公益社団法人かながわ福祉サービス振興会に委託した無記名アンケートを期間中に利用実績のある利用者50人に配布し、回収は33人(回収率66.0%)。実績値(満足度)はアンケートによる事業所の総合評価点(実施日:令和4年11月22日)
目標値の基準	平成29年度から令和3年度に実施した5年間の各市立デイサービスセンターにおける利用者満足度調査の実績値の平均

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値(%)	89.1	89.1	88.3		
実績値(%)	80.1	83.2	78.9		
達成度(%)	89.9%	93.4%	89.4%	#DIV/0!	#DIV/0!

その他の取組

取組事項	時期	取組内容
アンケートBOX	通年	施設受付にアンケートBOXを設置し、利用者からの意見や要望を随時受け付けている。受け付けた内容は毎月確認し職員会議の議題として検討する。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
B	<ul style="list-style-type: none"> ・経営状況に特段の課題は無いが、施設の全体収支が赤字であるため、評価基準により「B」と評価した。 ・本体事業収支については、令和3年度より下がっているものの黒字であり、積立資産の影響で全体収支が赤字となっていることから評価は「B」であるが、十分に評価できる。

施設の収支概要		※直近3年間について記載			(千円)
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
収入 (a)		53,624	66,327	63,219	
	介護報酬等	42,643	54,188	50,926	
	利用者負担金等	9,061	11,401	11,132	
	その他の収入	1,920	738	1,161	
支出 (b)		50,193	55,988	57,448	
	人件費	39,034	44,573	44,752	
	事業費	6,691	7,156	7,547	
	事務費	4,271	4,156	5,054	
	その他の支出	197	103	95	
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)		3,431	10,339	5,771	
自主事業収入 (d)		159	164	249	
自主事業支出 (e)		159	164	249	
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)		0	0	0	
事業活動収支 【(c)+(f)】 (g)		3,431	10,339	5,771	
施設整備等収入 (h)		0	0	0	
施設整備等支出 (i)		0	2,712	187	
施設整備等収支 【(h)-(i)】 (j)		0	-2,712	-187	
その他収入 (k)		0	0	700	
その他支出 (l)		353	6,147	6,761	
その他収支 【(k)-(l)】 (m)		-353	-6,147	-6,061	
全体収支 【(g)+(j)+(m)】		3,078	1,480	-477	
備考	▽前年度との比較 ・事業活動収支の減は利用者数減によるもの。 ・施設整備等支出減は送迎車両を購入していないため。 ▽収入(その他) ・コロナ対策事業補助金237,050円、支援金690,000円を含む。 ▽その他支出 ・その他支出は6,761千円は人件費積立資産と備品等購入積立資産。				
団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。				

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施
実施時期	令和5年3月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	×
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	×
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	×
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	×
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

新しい職員も業務に慣れ正規職員4名（うち1名は4月より管理者）と非常勤3名で安定した運営をすることが出来ました。ご利用者の入れ替えはありますが、新規の依頼が途切れることはない為、これからも広報に力を入れて稼働率をあげていきたいと思ひます。

10 所管課意見

令和2年度以降、コロナ禍での施設運営におかれては、高齢者が通所する施設であることから、感染対策などの対応に、並々ならぬご苦勞があったことと推察いたします。

しかしながら、こうした状況下においても、利用者が安心して通える環境を確保し続けていただいたことに、所管課として、感謝しています。

新型コロナウイルス感染症の影響が残る中、一定の利用率を確保していただきました。施設の職員の皆さんの努力によるものと評価しております。

引き続き、利用率の向上を維持・向上できるよう、サービス内容の向上に努めていただきたいと思います。

11 選考委員会意見

- ・ご苦勞はされていると思うが、安定的に経営していると見て取れる。事業についても利用者の社会的な体験を意識しながら工夫されている。職員同士の情報共有も図りながら、業務効率を配慮しながら実施できている。
- ・積極的にHPやブログ、YouTubeなどいろいろな形で情報発信をし、ケアマネを通じた利用者確保もあると思うが、家族がSNSから情報をキャッチして利用につながっているとのことで、その努力は評価できる。
- ・社会貢献活動バザーの取組は評価したい。地域共生社会の中で、デイサービスセンターの利用者がこういった取組みをすることで、逆に支え手、担い手となり、社会参加し、それが形となり困窮者への寄付につながっている。本当に素晴らしい取組みと感じた。地域や企業とつながる大変すばらしい事業である。
- ・利用者満足度調査の自由記述で「事業所の良い所」の記載が多く、施設としていろいろと工夫されていると感じる。一方で「改善して欲しい所」には具体的に記載されていることから、利用者の意見を尊重し、丁寧に対応していただきたい。

